

**第70回全日本都道府県対抗剣道優勝大会広島県予選会及び
第14回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会広島県予選会の開催について**

標記のことにつきまして、別添「第70回全日本都道府県対抗剣道優勝大会広島県予選会要項」および「第14回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会広島県予選会要項」のとおり開催します。

各地区剣道連盟におかれましては、要項等熟知の上、趣旨をご理解頂き、傘下剣連に周知徹底されるとともに、多数参加されますようご配慮をお願いします。

なお、令和4年度会費を前納する必要はありませんが、4月1日以降令和4年度会費を必ず納入をお願いします。

【注意事項】

- ・女子の部の選手編成が新しくなりましたとの連絡が全剣連よりありましたが開催要項が来ておりませんので暫定的に例年通りの要項で行います。場合によっては内容が変更となる場合がありますのでご承知おき下さい。
- ・申込に不備(職業・段位・生年月日・年齢等)が多数見受けられます。組合せ後(印刷後)発覚した場合参加不可となりますので申込書は正確にご記入下さい。
- ・**新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について 全日本剣道連盟ガイドラインを遵守していただきますよう周知徹底の程お願いいたします。**
- ・**選手以外(観戦者等)の入場をお断りいたします。**
- ・**※参加者体調確認票を受付で必ず提出してください。**
- ・**※インターネット・ユーチューブによる試合ライブ配信を行います。**

第70回全日本都道府県対抗剣道優勝大会広島県予選会要項

- 1、 期 日
令和4年1月16日(日) 10:00～開会
- 2、 会 場
広島県立総合体育館 武道場
(広島市中区基町4-1 電話082-228-1111)
- 3、 出場資格
令和3年度会費を納入した広島県剣道連盟会員で年齢・段位・職業などの資格基準は、大会前日(令和4年4月28日)とする。
- 4、 予選会種目
予選会の種目は、次の7種目とする。
 - (1) 先鋒
高校生(男子)
高体連推薦の選手(人数等高体連一任)
 - (2) 次鋒
大学生(男子)
広島県学生剣道連盟会員及び県外在住の大学生(但し、広島県会員登録者)
現在高校3年生で大学進学予定者及び高等専門学校3・4年生
 - (3) 五将
18歳以上35歳未満、段位制限なし。(警察職員・教職員・高校生・大学生を除く)
(非常勤講師・大学研究生・大学院生・専門学生含む)
 - (4) 中堅
教職員、段位及び年齢制限なし。(学校事務職員・教育委員会職員は含む)
 - (5) 三将
警察職員、段位及び年齢制限なし。(刑務官・自衛官を除く)
 - (6) 副将
35歳以上、警察職員・教職員を除く。
 - (7) 大将
50歳以上、剣道教士七段以上。
- 5、 試合方法
 - (1) 試合は、全日本剣道連盟試合及び審判規則・審判細則並びに本大会規定及び「**新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法**」による。
 - (2) 試合方法は、原則としてトーナメント方式により実施する。但し、出場者の人数によっては、リーグ方式で行う場合がある。
- (3) 試合時間は、5分3本勝負とし、試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い先に1本取った者を勝ちとする。尚、延長戦に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝負の決するまで継続する。
- 6、 認証書の授与
各種目の優勝者には、広島県代表選手としての認証書を授与する。
- 7、 申込方法等
別紙「第70回全日本都道府県対抗剣道優勝大会広島県予選会申込書」に**参加料1,100円**(傷害保険料を含む)を添えて申し込み下さい。
令和4年度会費の前納はありません。但し、4/1以降必ず納付をお願い致します。

申込先 安佐北区剣道連盟事務局
TEL/FAX 082-942-4950
締切り **令和3年12月14日(火)必着** asakita@gold.ocn.ne.jp
- 8、 安全対策
参加選手は、各自健康管理に留意して大会に出場すること。大会中の障害発生の場合は、病院等で治療を受けられるよう手配し(治療費等は自己負担)広島県剣道連盟が契約する傷害保険で対応する。
面マスク、マウスシールドを必ず着用して下さい(着用してない場合出場禁止と致します。)
※参加者体調確認票を受付で必ず提出してください。
- 9、 竹刀の計量、検査(別紙「剣道具の取り扱いについて」を参照)
竹刀の計量、検査を必ず受けること。査を受けていない竹刀を使用した場合は失格
※長さ、重さ、太さは全日本剣道連盟規定のとおりとする。
- 10、 その他
 - (1) 試合者の目印(赤・白)は各自持参して下さい。
 - (2) 別紙「剣道具の取り扱いについて」を遵守のこと。
 - (3) 名札は垂中央に黒または紺色に白で所属地区名又は傘下地区名(横書き)、姓(縦書き)を明記した布製を必ずつけること。
※高校生・大学生については大学名を認める。
 - (4) 選手は開会式、閉会式に参列してください。
 - (5) 申込み後欠席の場合は、参加料の返金はできません。ご承知おき下さい。

第14回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会広島県予選会要項

- 1、 期 日
令和4年1月16日(日) 10:00～開会
- 2、 会 場
広島県立総合体育館 武道場
(広島市中区基町4-1 電話082-228-1111)
- 3、 出場資格
令和3年度会費を納入した広島県剣道連盟会員で年齢・段位・職業などの資格基準は、大会前日(令和4年7月9日)とする。
- 4、 予選会種目
予選会の種目は、次の6種目とする。(中堅・三将は1種目とする)
 - (1) 先鋒
高校生(女子)
高体連推薦の選手(人数等高体連一任)
※高体連にて予選を実施する
 - (2) 次鋒
大学生 ・学剣連の推薦者(人数等学剣連一任)
・県外在住の大学生(但し、広島県会員登録者)
・現在高校3年生で大学進学予定者及び高等専門学生3・4年生
 - (3) 五将 18歳以上(高校生・大学生を除く)
 - (4) 中堅 30歳以上
 - (5) 三将 30歳以上
 - (6) 副将 40歳以上
 - (7) 大将 50歳以上
※中堅・三将は1グループとし、1位・2位を代表選手とする。
※職業は問わない。
- 5、 試合方法
 - (1) 試合は、全日本剣道連盟試合及び審判規則・審判細則並びに本大会規定及び「**新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合・審判方法**」による。
 - (2) 試合方法は、原則としてトーナメント方式により実施する。但し、出場者の人数によっては、リーグ方式で行う場合がある。

(3) 試合時間は、5分3本勝負とし、試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い先に1本取った者を勝ちとする。尚、延長戦に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝負の決するまで継続する。

6、 認証書の授与
各種目の優勝者には、広島県代表選手としての認証書を授与する。

7、 申込方法等
別紙「第14回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会広島県予選会申込書」に**参加料1,100円**(傷害保険料を含む)を添えて申し込み下さい。
令和4年度会費の前納はありません。但し、4/1以降必ず納付をお願い致します。

申込先 安佐北区剣道連盟事務局
TEL/FAX 082-942-4950 asakita@gold.ocn.ne.jp
締切り **令和3年12月14日(火)必着**

8、 安全対策
参加選手は、各自健康管理に留意して大会に出場すること。大会中の障害発生の場合は、病院等で治療を受けられるよう手配し(治療費等は自己負担)広島県剣道連盟が契約する傷害保険で対応する。
面マスク、マウスシールドを必ず着用して下さい(着用してない場合出場禁止と致します。)
※参加者体調確認票を受付で必ず提出してください。

9、 竹刀の計量、検査(別紙「剣道具の取り扱いについて」を参照)
竹刀の計量、検査を必ず受けること。査を受けていない竹刀を使用した場合は失格
*長さ、重さ、太さは全日本剣道連盟規定のとおりとする。

その他

- (1) 試合者の目印(赤・白)は各自持参して下さい。
- (2) 別紙「剣道具の取り扱いについて」を遵守のこと。
- (3) 名札は垂中央に黒または紺色に白で所属地区名又は傘下地区名(横書き)、姓(縦書き)を明記した布製を必ずつけること。
※高校生・大学生については大学名を認める。
- (4) 選手は開会式、閉会式に参列してください。
- (5) 申込み後欠席の場合は、参加料の返金はできません。ご承知おき下さい。

別紙

第70回 全日本都道府県対抗剣道優勝大会広島県予選会申込書

安佐北区剣道連盟

番号	種別	段位	ふりがな 氏名	生年月日	年齢	職業 学校名	〒 住 所
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

※ 生年月日は正確に記入してください。年齢欄には大会前日年齢を記入すること。

大会日：4月29日

別紙

第14回 全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会広島県予選会申込書

安佐北区剣道連盟

番号	種別	段位	ふりがな 氏名	生年月日	年齢	職業 学校名	〒 住 所
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

※ 生年月日は正確に記入してください。年齢欄には大会前日年齢を記入すること。

大会日：7月9日

参加者体調確認票

第70回全日本都道府県対抗剣道優勝大会広島県予選会および
第14回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会広島県予選会

◎大会当日受付で必ず提出してください。

参加部門 男子・ _____ の部 女子・ _____ の部

所属地区 _____ 地区剣道連盟（学校名）

参加者名 _____

住 所 〒 _____

連絡先電話番号 _____

当日 朝の体温 _____ 度 受付時 _____ 度

- ※ 面マスク、マウスシールドの着用および待機中においてもマスクの着用を必ずお願いします。
- ※ 手指の消毒をこまめにし、3密にならないよう注意をしましょう。
- ※ 当日37.5度以上、風邪症状がある場合は参加をお断りいたします。
- ※ 予選会出場者・他県より帰省し出場する選手は、感染症対策・体調管理に十分注意をお願いします。

注意事項：2週間前までに以下項目に該当する場合参加をご遠慮下さい。

- 平熱を超える発熱があった
- 咳（せき）・のどの痛みなどの風邪の症状があった
- だるさ（倦怠（けんたい）等）・息苦しさ（呼吸困難）があった
- 臭覚や味覚の異常があった
- 体が重たく感じる、疲れやすい等があった
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触があった
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

※本確認票により収集した個人情報については、目的以外の利用は致しません。

剣道用具の取り扱いについて

本大会における、剣道用具の取り扱いについては、安全性・公平性の観点から以下のとおりとする。

- (1) 選手は、大会で使用する剣道用具について、安全確認を十分すること。
- (2) 竹刀については次の事項を遵守すること。また大会当日に、計量・検査を必ず受けること。
 - 竹刀の長さ(全長・先革長)、重さ、太さ(先革先端対辺直径値および先端より8cmのちくとう部対角直径値)は、表1、表2および図のとおりとする。
 - ピース(四つ割り竹)の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものの使用は認めない。
- (3) 小手については次の事項を遵守すること。
 - 小手は、こぶしと前腕(肘から手首の最長部)の1/2以上を保護し、安全性を保つため小手頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力がある。
 - 小手ぶとん部のえぐり(クリ)の深さについては小手ぶとん最長部と最短部の長さの差が2.5 cm以内である。
- (4) 面については次の事項を遵守すること。
 - 面ぶとんは安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする
- (5) 剣道着については次の事項を遵守すること。
 - 剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保すること。(構えたときに肘関節が隠れること)

男子 表 1 竹刀の長さ、重さ、太さ

長さ (全長)	重さ	太さ	
		最先端部最小直径	ちくとう最小直径
120 センチメートル以下	510 グラム以上	26 ミリメートル以上	21 ミリメートル以上

男子 表 2 二刀の場合の長さ、重さ、太さ

大刀	114 センチメートル以下	440 グラム以上	25 ミリメートル以上	20 ミリメートル以上
小刀	62センチメートル以下	280～300グラム	24 ミリメートル以上	19 ミリメートル以上

女子 表 1 竹刀の長さ、重さ、太さ

120 センチメートル以下	440グラム以上	25 ミリメートル以上	20 ミリメートル以上
---------------	----------	-------------	-------------

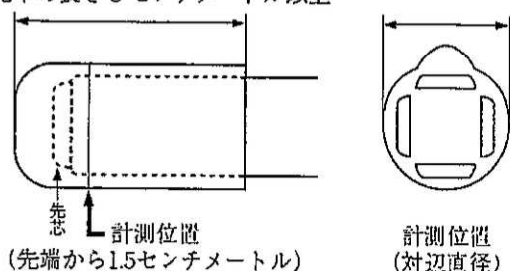
女子 表 2 二刀の場合の長さ、重さ、太さ

大刀	114 センチメートル以下	400 グラム以上	24 ミリメートル以上	19 ミリメートル以上
小刀	62センチメートル以下	250～280グラム	24 ミリメートル以上	19 ミリメートル以上

図 竹刀の先革長、先革先端部最小直径値、ちくとう直径値の計測方法

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>

